

町をきれいに 清掃に汗を流す

平成25年6月23日（日）浅見川下流付近から上流付近において、クリーンアップ作戦が行われました。早朝より多数の町民の方々が参加し、清掃作業に汗を流していました。これからも美しい広野町の環境を守るためご協力をお願いします。



↑クリーンアップ作戦の様子

↓駅美化活動に参加した方々



駅をピカピカに

広野駅周辺での美化活動が、6月22日（土）に行われました。広野町環境美化推進協議会が中心となって行われている活動ですが、協議会会員をはじめ、婦人会、鉄道関係者の方々が参加し、広野駅周辺の除草や清掃作業に汗を流しました。

水害に備え 委嘱状交付

広野町水防協議会が、7月4日（木）、広野町役場で行われました。会長である山田町長より委員24名に委嘱状が交付されました。協議会では、洪水などの水災に備え、町の水防計画について協議しました。



↑広野町水防協議会の様子



↑開所式で除幕する山田町長ら

富岡土木事務所が完成 復興の拠点に

富岡土木事務所仮設庁舎の開所式が、7月19日（金）に行われ、関係者が復旧、復興の推進に決意を新たにしました。開所式では、山田町長が、「町民の帰還を目指す広野町にとって大きな一歩」とあいさつをし、相双地方のモミ材を使用した看板を除幕しました。同事務所では、33人が仮設庁舎で業務に当たる予定です。町としましては、富岡土木事務所仮設庁舎の建設を皮切りに、地権者や居住者の意向を踏まえつつ、駅東側の開発を加速させていきます。

↓農家の方々との記念撮影



安倍首相が 広野町を視察

安倍晋三首相が7月1日（月）、広野町を訪れ、根本匠復興相や森雅子少子化相らとともに、原発事故後初めて作付けした田んぼを視察しました。安倍首相は、広野町の山田基星町長から除染の状況などについて説明を受けた後、地元農家と意見交換を行いました。風評被害を心配する農家一人ひとりに声をかけ、首相は「風評被害を払拭し、ちゃんとした値段で売れるようにしたい」と農家の方々に決意を述べました。

給食再開

7月1日（月）に震災後初めてとなる保育所給食が再開されました。町では、保護者の不安解消と子どもたちのさらなる安全確保のために給食で使用する食材の放射能測定を行っており、検査に合格したもののみを使用しています。子どもたちは、初めての広野町での給食を口いっぱいほお張っていました。



↑給食をおいしそうにほお張るこどもたち

↓プールではしゃぐ子どもたち



待ちにまったプール開き

広野小学校、中学校のプール開きが7月1日（月）に行われました。除染作業や清掃作業、そして水質検査を無事に済ませ、本校のプールを使用するのは3年ぶりです。これから9月上旬までがプールの季節です。久しぶりに子どもたちの歓声がプールに響き渡りました。